エコキュートの使い方

ご使用になる前に ・・・

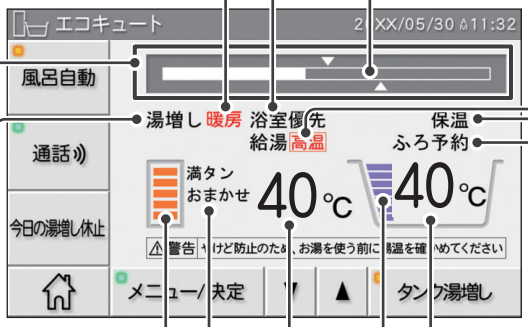
ご使用になる前に

本項はエコキュートの操作方法を記載しています。
エコキュートをご使用いただくうえでの注意事項は、機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。

画面の見かた

1. 表示部

表示部は説明のため全表示状態にしてあります。（ただし、各種表示部は一部表示状態です。）



浴室優先表示

・浴室リモコンに給湯温度変更の優先権があるときに表示します。

暖房表示（多機能タイプのみ）

・床暖房運転中に表示します。
・貯湯量不足で床暖房を中断しているときは点滅します。

各種表示

・次の項目を表示します。
　・運転モード
　・メニュー項目
　・ナビモード項目
　・オプション設定項目
　・時刻表示
　・休止日数
　・通話中の状態など

湯増し表示

・ヒートポンプユニットの沸き上げ運転中に表示します。

貯湯量表示

・貯湯タンク内のお湯の量の目安を表示します。（→101ページ）

運転モード表示

・運転モードが「おまかせ省エネ」、「おまかせ」、「満タン」に設定されているときに表示します。

給湯温度表示

・給湯の設定温度を表示します。

湯量モニタ

・使用目標湯量に対する現在の使用湯量の割合を表示します。（→113ページ）

高温表示

・給湯設定温度が60℃のときに表示します。

保温表示

・ふろ保温中に表示します。

ふろ予約表示

・ふろ予約中に表示します。

ふろ温度表示

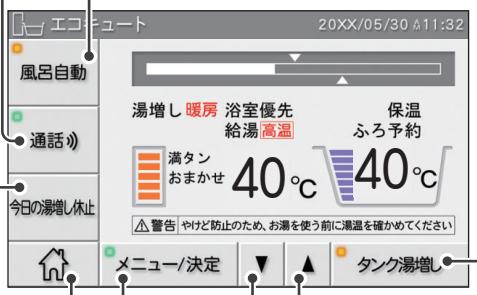
・ふろ設定温度を表示します。

ふろ注湯表示

・おふろに注湯しているときは、ふろ注湯表示バーを順番に表示します。

画面の見かた

2. 操作部



風呂自動スイッチ／ランプ

・おふろにお湯をはり、完了後は保温とたし湯を自動で行います。（→96ページ）

通話スイッチ／ランプ

・浴室リモコンと通話ができます。（→102ページ）

今日の湯増し休止スイッチ

・今日の昼間の湯増し運転を休止することができます。（→94ページ）

タンク湯増しスイッチ／ランプ

・貯湯タンクのお湯を湯増しします。（→92ページ）

ホームスイッチ

・HEMSモニターのホーム画面へ戻ります。（→10ページ）

▼／▲スイッチ

・給湯温度を変更します。（→91ページ）
・選んだ設定の内容を変更します。

メニュー/決定スイッチ

・メニューの設定や情報を見ることができます。（→105ページ）

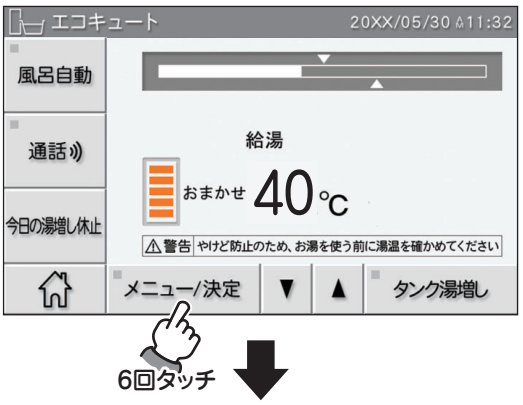
1. **運転モードの変更**　（→108ページ）
   「運転モード」を決定したあと、「ふろ保温」の種類の選択と「ふろ保温時間」を設定します。
2. **ナビモード**　（→111ページ）
   「使用可能湯量」
   「1週間使用量」
   「保温残り時間」
   「サービス店 TEL」の情報を表示します。
3. **目標湯量設定**　（→113ページ）
   お湯の目標使用量を設定します。
4. **ふろ予約の設定**　（→117ページ）
   入浴できる時刻を設定します。
5. **休止設定**　（→121ページ）
   旅行などの不在で使用しないとき、1～15日間の沸き上げを休止できます。
6. **現在時刻設定**　（→89ページ）
   現在時刻を設定します。
7. **自動消灯設定**　（→125ページ）
   浴室リモコンの自動消灯／常時点灯の設定をします。

メニュー/決定スイッチ　3秒以上タッチ

・オプション設定の選択ができます。（→106、127ページ）

時刻を合わせる

時刻がずれている場合は、合わせてください。（時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。）
また、この設定はエコキュートの画面だけでなく、HEMS モニター全体に反映されます。



1 「メニュー / 決定」をタッチして「6 現在時刻設定」を選び、表示させる。

- 「時刻を合わせてください」と音声でお知らせして、その後「時・分」が点滅します。

2 「▼」または「▲」で現在時刻を合わせる。

- 「▼」「▲」をタッチすると、値が 1 分ずつ切り替わります。
- タッチし続けると 10 分単位で切り替わります。

時刻を合わせる

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

- 「設定されました」と音声と表示でお知らせします。
- スイッチ操作が 60 秒以上ないときは、設定は決定されず、通常表示に戻ります。再度「メニュー / 決定」をタッチしてから設定してください。

お知らせ

- 時刻は、ずれることがあります。1 ヵ月に 1 回程度確認して、時刻を設定しなおしてください。時刻がずれていたり、午前「AM」と午後「PM」を間違えると、電気料金が高くなる場合がありますので、正確に設定してください。
- 昼の 12 時は「PM12:00」、夜の 12 時は「AM12:00」と表示します。

浴室以外でお湯を使う

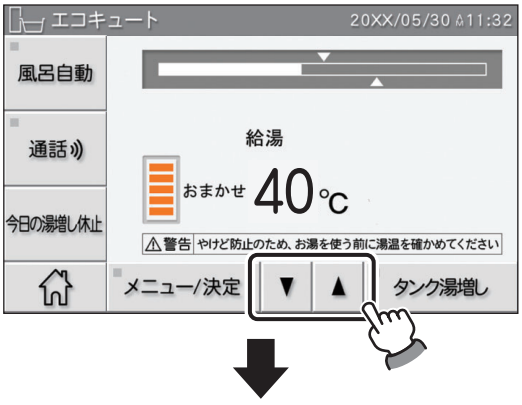
給湯温度を設定する場合は、「浴室優先」が表示していないことを確認してください。
お買い上げ時の設定は、40℃です。

警告

●お湯を使う前には必ず湯温を確認する
やけどをすることがあります。
●給湯温度を変更するときは、浴室やシャワーなど他の湯水混合栓の使用状況を確認する
やけどをすることがあります。

1 「浴室優先」が表示していないことを確認する。

・「浴室優先」が表示しているときは、浴室リモコンの「浴室優先」をタッチして「浴室優先」を消してください。



2 「▼」または「▲」をタッチして、給湯温度を設定する。

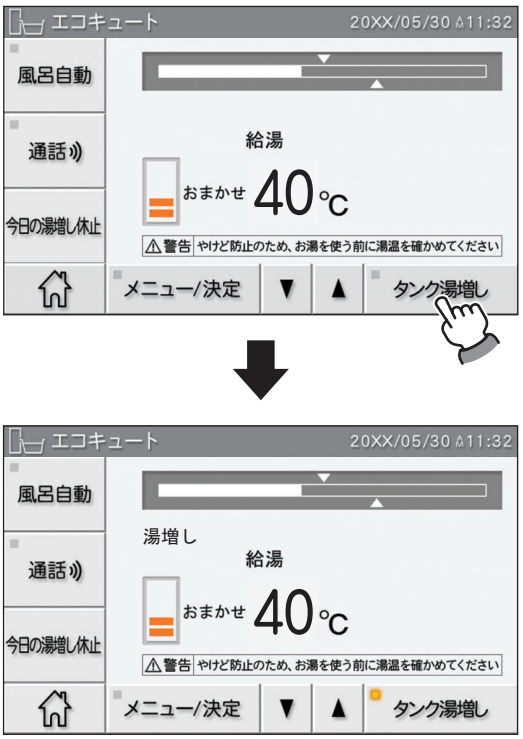
・給湯温度を変更すると「給湯温度が変更されました」と音声でお知らせします。
【設定範囲】
給湯温度：35℃～50℃、60℃
・60℃に設定した場合は、「熱いお湯が出ます」と音声でお知らせし、「高温」を表示して注意を促します。

お知らせ

「浴室優先」を表示している場合、「▼」「▲」の操作をすると警告音が鳴り、操作は受け付けません。

お湯がたりないとき

お湯の使用量が多くなりお湯がたりなくなりそうな場合は、「タンク湯増し」で湯増しを行ってください。（使用可能湯量をナビモードで確認できます。）（→ 111 ページ）



1 「タンク湯増し」をタッチ。

- 「湯増し」が表示され、湯増しが行われます。
- 湯増しランプが点灯します。
- 音声で「湯増しをします」とお知らせします。

お知らせ

- タンク湯増し量は、オプション設定で「50L」、「100L」、「満タン」から選択できます。（→ 127 ページ）
- タンク湯増しを使用しているときは、運転モードの設定はできません。

湯増しを途中でやめるときは

1 湯増し中に「タンク湯増し」をタッチ。

- 湯増しランプと「湯増し」が消えて、湯増しを中止します。

お湯がたりないとき

タンク湯増しの動作

●「タンク湯増し」をタッチすると、タンク湯増しモードになり設定した湯増し量を湯増ししします。
※タンク湯増しモード中は、タンク湯増しスイッチ部ランプが点灯します。

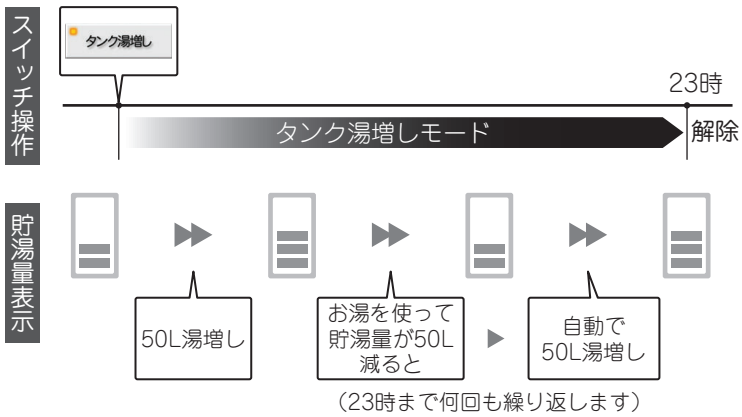
● 給湯などでお湯を使用し、「タンク湯増し」をタッチしたときの動作は以下となります。

・タンク湯増し量設定が「50L」、「100L」の場合は「タンク湯増し」をタッチしたときの貯湯量まで減ると再び設定した湯増し量を自動で湯増ししします。
※ただし貯湯量表示がバー 5 本の場合は、湯増しを行いません。

・タンク湯増し量設定が「満タン」の場合は貯湯量表示がバー 5 本から 4 本に減ると、自動で湯増ししします。
※貯湯量表示が、バー 4 本以下でも貯湯タンク内の温度によっては湯増しをしない場合があります。

● タンク湯増しモードは、再度「タンク湯増し」をタッチするか 23 時になると解除されます。解除されるまではタンク湯増しスイッチのランプは点灯しています。

動作例 ※湯増し量を「50L」（バー約1本）に設定しているとき



今日の湯増しを休止する（その日だけ有効な機能）

外出などでもうお湯を使わない日や、お湯が残りそうな日は、昼間の湯増し運転を休止することができます。
また、23 時になるまで湯増しを停止して、電気代を節約します。（その日だけ有効な機能です。）

1 「今日の湯増し休止」をタッチ。

- 「設定されました」と音声と表示でお知らせし、「湯増し休止中」が表示されます。
- 「湯増し休止中」は 23 時になると、自動的に解除されます。
（表示が通常表示に戻ります。）

お知らせ

「湯増し休止中」にお湯がたりなくなりそうな場合は、「タンク湯増し」をタッチしてください。
（→ 92 ページ）

湯増し休止を解除するときは

1 湯増し休止中に「今日の湯増し休止」をタッチ。

- 表示が通常表示に戻り、湯増し休止が解除されます。

エコキュート

ふろ運転機能の使い方（こんなときは）

おふろを沸かす

おふろが空のとき ····· 風呂自動 （→ 98 ページ）

おふろに残り湯があるとき ····· 風呂自動 （→ 99 ページ）

その他の機能

●浴室リモコンと HEMS モニターの間で通話するとき ···· 通話 （→ 102 ページ）

●予約した時間に入浴できるように湯はりするとき ····· （→ 117 ページ）

●湯はり後の保温の種類を設定するとき ····· （→ 105、106、128 ページ）

●湯はり後の保温時間を設定するとき ····· （→ 105、106、129 ページ）

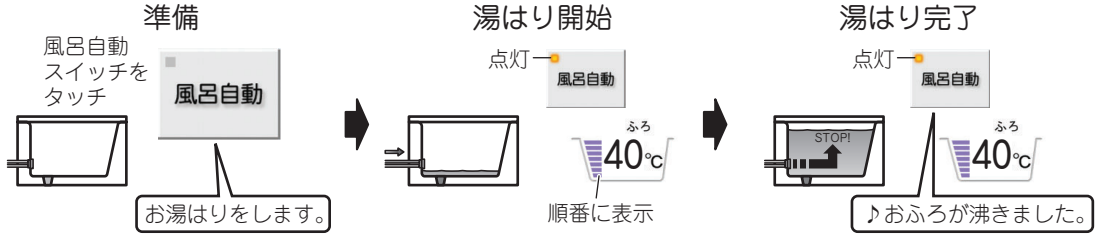
ふろ自動運転

「風呂自動」をタッチするだけで、設定したふろ温度・ふろ湯量の湯はりをします。
また、湯はりを完了すると、自動で保温運転をします。気温が高い夏など保温を必要としないときは保温運転を停止することができます。(→ 129 ページ)
お買い上げ時の設定は、ふろ温度 40℃、ふろ湯量 180L、省エネ保温 2 時間です。

ふろ自動運転の動作

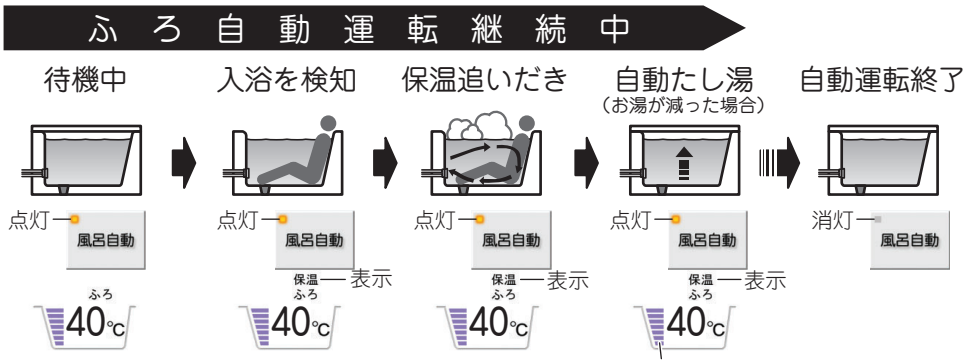
湯はり完了後の保温運転は、「省エネ保温」と「通常保温」から選択できます。
お買い上げ時の設定は、運転モードが「おまかせ省エネ」で「省エネ保温」となっています。

湯はり



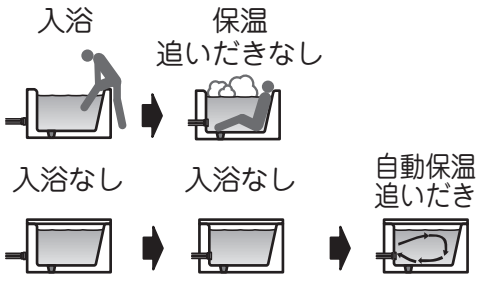
保温動作

●おふろに人が入ると、入浴を検知して湯温を上げます。
お湯が減った場合は、自動でたし湯をします。



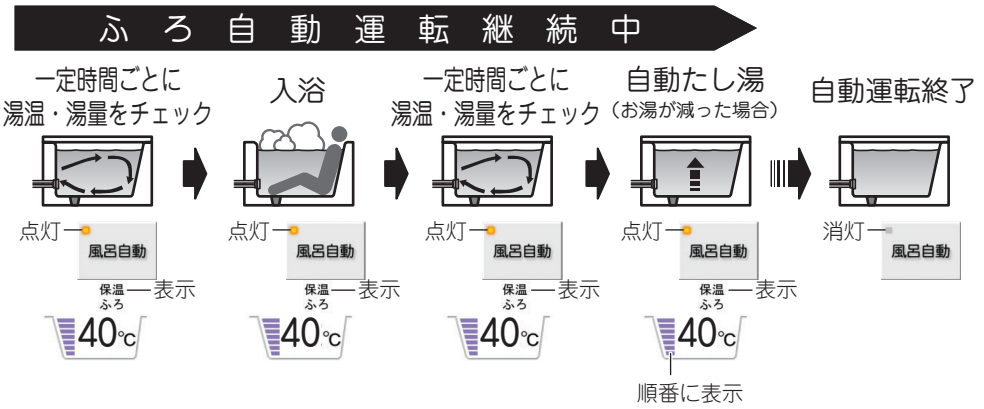
省エネ保温

注1）・湯はり完了直後は、おふろが冷めていないので、おふろに人が入っても保温追いだきはしません。
・入浴を検知して保温追いだきをしたあと約20分は、おふろが冷めていないので入浴しても保温追いだきはしません。
注2）・長時間入浴がないと、おふろの温度が冷めるため、入浴しなくても保温追いだきをすることがあります。
注3）・ふろ配管が冷めているときは、自動保温・自動たし湯運転開始直後、ぬるいお湯が出ることがあります。



〈「通常保温」は次ページに続く〉

ふろ自動運転

保温動作	
通常保温	●設定した温度と湯量になるように自動で湯温を上げたり、たし湯を行います。 

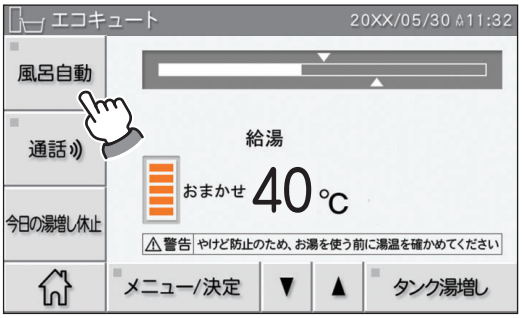
● 運転モードが「おまかせ省エネ」「使いきり」の場合は、「省エネ保温」のみの設定となります。その他の運転モードの場合は、「省エネ保温」または「通常保温」のいずれかを設定できます。（→ 109 ページ）

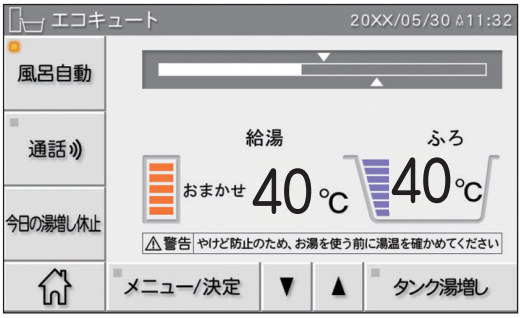
運転モード	省エネ保温	通常保温
おまかせ省エネ	○	設定できません
おまかせ	○	○
満タン	○	○
使いきり（多機能タイプ以外）	○	設定できません
暖房（多機能タイプのみ）	○	○

● 湯はり完了後の保温時間は変更することができます。（→ 105、106、129 ページ）

ふろ自動運転（おふろを沸かす）

1. おふろが空のとき





1 おふろを確認する。

- おふろの排水栓を閉じてください。
- おふろにふたをしてください。

※ おふろの温度、おふろの量を変更する場合は、各設定を行ってください。詳しくは、機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。

2 「風呂自動」をタッチ。

- 風呂自動ランプが点灯して、自動湯はりを開始します。音声で「お湯はりをします」とお知らせします。
- 湯はり中はふろ注湯表示バーを順番に表示します。

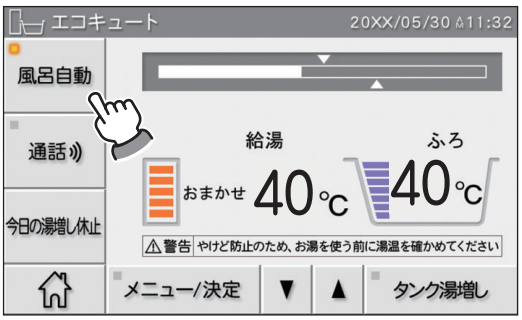
3 湯はり完了のお知らせ後、入浴できます。

- 「♪、おふろが沸きました　おふろが沸きました」とメロディと音声でお知らせします。

お願い

- 湯はり中は、湯水混合栓やシャワーなどからおふろへお湯や水をたしたり、おふろからお湯をくみ出したり排水したりしないでください。正常に湯はりができないことがあります。
- ジェットバスを使用する場合は、湯はり完了後にふろ自動運転を停止してください。

ふろ自動運転を途中でやめるとき



1 ふろ自動運転中に「風呂自動」をタッチ。

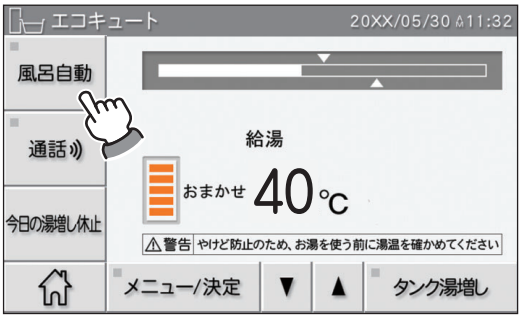
- 風呂自動ランプが消灯し、ふろ自動運転を中止します。

ふろ自動運転（おふろを沸かす）

2. おふろの残り湯を設定温度に沸かしたいとき

前日の残り湯を沸かす場合（1 日おきに沸かす場合など）は運転モードが「おまかせ省エネ」、「使いきり」（多機能タイプ以外）では沸かないことがありますので、「おまかせ」または「暖房」（多機能タイプのみ）に変更してください。

残り湯がふろ循環口より上のときは

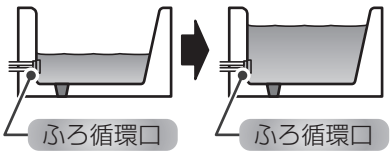


1 「風呂自動」をタッチ。

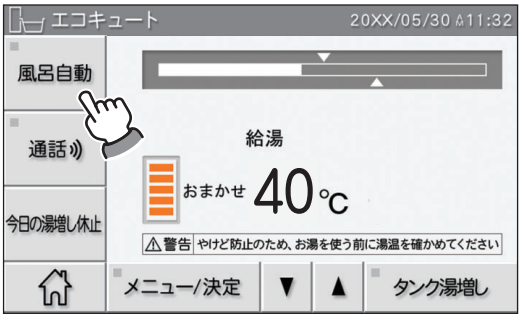
- 設定されたふろ湯量の不足分をたし湯し、設定温度まで沸き上げて保温します。

2 湯はり完了のお知らせ後、入浴できます。

- 「♪、おふろが沸きました　おふろが沸きました」とメロディと音声でお知らせします。



残り湯がふろ循環口より下のときは

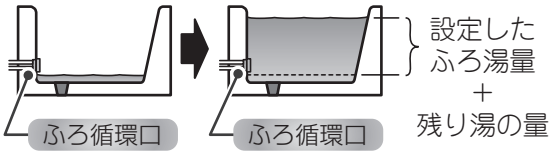


1 「風呂自動」をタッチ。

- 設定されたふろ湯量を湯はりし、設定温度まで沸き上げて保温します。
- おふろの残り湯の量だけお湯が増えます。あふれるようでしたら、ふろ自動運転をする前に残り湯を排水してください。

2 湯はり完了のお知らせ後、入浴できます。

- 「♪、おふろが沸きました　おふろが沸きました」とメロディと音声でお知らせします。



ふろ自動運転（おふろを沸かす）

お知らせ

- ふろ配管が冷めているときは、自動保温・自動たし湯運転開始直後、ぬるいお湯が出ることがあります。
- 外気温が低いときには入浴中でもふろポンプの運転による凍結予防が働き、ふろ配管内の冷めたお湯がおふろに出ることがあります。
  詳しくは、機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。
- 湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、湯はり時間が長くなることがあります。
- 給湯と湯はりを同時に行ったときは、給湯量が減少することがあります。
- 設置後 2 回目までの湯はりは、浴槽の容量を学習するため、湯はり時間が若干長くなります。
- 湯はりが完了すると、ふろポンプが運転してふろ配管内の気泡がふろ循環口からボコボコ出ることがありますが、異常ではありません。
- お使いのエコキュートが多機能タイプ以外の場合、貯湯量表示が （点滅）または のときは、ふろ自動運転を受け付けることができません。タンク湯増し（→ 92 ページ）により 以上となったら、ふろ自動運転をすることができます。
- お使いのエコキュートが多機能タイプの場合、貯湯量表示が （点滅）のときは、ふろ自動運転を受け付けることができません。タンク湯増し（→ 92 ページ）により 以上となったら、ふろ自動運転をすることができます。
- 貯湯量が少なくなると、ふろ自動運転のふろ湯量が少なかったり、ふろ温度が低い場合があります。
- 貯湯量が不足すると、ふろ自動運転（自動保温・自動たし湯）が途中で停止する場合があります。
- おふろの残り湯の排水は、ふろ自動運転を停止してから行ってください。
  （停止せずに排水栓を抜くと、自動たし湯が行われ、お湯がムダになります。）
- 前日の残り湯や水からの沸かしなおしは、効率が低下し、消費電力量が増える場合があります。水が冷たい場合は、新たに湯はりをすることをおすすめします。

エコキュート

貯湯量表示について

貯湯量表示は、貯湯タンクの残湯量を目安で次のように表示しています。
貯湯タンクの残湯量が少ないときは「タンク湯増し」をタッチして貯湯量を確保してください。
また、貯湯量が少なくなると、おふろや床暖房の機能が一部制限される場合があります。

ふろ運転機能の制限と貯湯量表示の関係（目安）

貯湯量表示（約50℃以上のお湯の量）		（点滅）					
貯湯量（目安）	370Lタイプ	※1 30L未満	30L以上	80L以上	130L以上	1缶180L以上 2缶175L以上	230L以上
	460Lタイプ	※1 30L未満	30L以上	110L以上	170L以上	230L以上	290L以上
	多機能タイプ	※1 50L未満	50L以上	100L以上	150L以上	200L以上	300L以上
ふろ自動	多機能タイプ以外	できません		できます（できない場合があります ※2）			
	多機能タイプ	できません	できます（できない場合があります ※2）				
追いだき		できません	できます（途中で終了する場合があります ※3）				
高温さし湯（追いだきスイッチ3秒以上タッチ）		できません	できます				
たし湯		できません	できます				
床暖房運転（多機能タイプのみ）		できません	できます（できない場合があります ※4）				

※1「ピピピピッ」と警告音でお知らせします。エコキュート画面以外の場合でも、警告音でお知らせします。「ピピピピッ」と鳴ったら、エコキュート画面で貯湯量表示をご確認ください。
※2 バー表示がある場合でも、貯湯温度によっては運転に必要な貯湯量が不足する場合があります。この場合はふろ自動運転はできないことがあります。また、途中で終了する場合があります。
※3 追いだき途中に給湯などを使用すると、貯湯量が減り自動で終了することがあります。
※4 バー表示がある場合でも、貯湯温度によっては運転に必要な貯湯量が不足する場合があります。この場合、床暖房運転ができないことがありますが、自動で湯増しを行い、貯湯量が十分になると床暖房運転を再開します。

お知らせ

- 貯湯量表示は、約 50℃以上のお湯の量を段階的に示しています。運転モードを切り替えるとバーの数が変わることがあります。実際の使用可能湯量は、ナビモードで確認してください。（→ 111 ページ）
- お湯を使用しなくても、追いだきやふろ自動保温や床暖房により貯湯タンク内のお湯の温度が低下すると、貯湯量表示が減ります。また、お湯の温度は、途中の配管からの放熱や時間の経過による放熱のため低下し、貯湯量表示が減ることがあります。（外気温度や風の影響にもよりますが、朝から夕方（半日）までの間に約 5℃～ 10℃程度低下します。）※お湯が漏れているわけではありません。
- 外泊などによって 1 日以上お湯を使用されなかったときは、貯湯タンク内のお湯の温度が低下しているので、いつもより早めに貯湯量表示が減少することがあります。
- お湯の使用量が少ないときは、満タンまで沸き上げない場合があります。
- 湯はりなどで多量にお湯を使用されるときは、使用される前に「メニュー / 決定」でナビモードを選び「使用可能湯量」の確認を行ってください。（→ 111 ページ）お湯がたりなくなりそうなときは「タンク湯増し」をタッチしてください。

通話をする

HEMS モニターと浴室リモコンの間で通話することができます。

1 「通話」をタッチ。

- 通話ランプが点灯し「ピピピピッ、ピピピピッ」と呼出音が鳴ったあとに、相手と話すことができます。
- 送話側に「話す」を表示します。受話側に「聞く」を表示します。

<送話>

「通話」をタッチするたびに切り替わります。

<受話>

2 「通話」をタッチして、「話す」側と「聞く」側を切り替える。

- 「話す」「聞く」の表示が切り替わります。
- HEMS モニター、浴室リモコンのどちらからでも通話を切り替えることができます。

※「通話」をタッチしない場合でも、1 ではじめた最初の送話のみ、10 秒経過すると、自動的に送話と受話が切り替わります。この時間は変更できます。（→ 106 ページ）

通話をする

3 「メニュー / 決定」をタッチして、通話を終了する。

- 通話ランプが消灯します。

※「メニュー / 決定」をタッチしない場合でも、設定した時間が経過すると、自動的に通話が終了します。

お知らせ

- 通話は合計で最長 4 分間まで行えます。
- 通信時間をなしに設定すると、呼出音のみとなり通話はできなくなります。
- HEMS モニターから 30cm 程度離れて通話をしてください。近くで大きな声を出すと聞きにくくなります。
- ハウリング（キーンなどの大きな音）を起こす場合、音量を下げてください。（→ 104 ページ）
- ふろ自動、保温中、湯増しの運転中に通話をすると、通話ランプ以外のランプが一時消灯します。
- HEMS モニターと浴室リモコンの間が通話中のとき、増設リモコン（別売品）でスイッチ操作はできません。

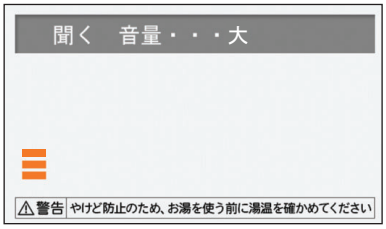
通話音量を変える

通話中に、音量を変えることができます。
お買い上げ時の設定は、「中」です。

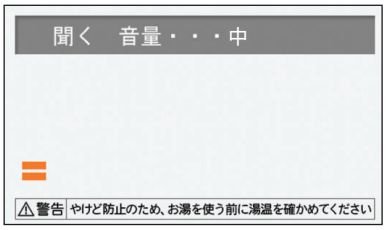
1 通話中に「▼」または「▲」をタッチして、音量を変える。

- 音量は３段階で変えることができます。
- 「▲」をタッチすると音量が大きくなります。
  「▼」をタッチすると音量が小さくなります。

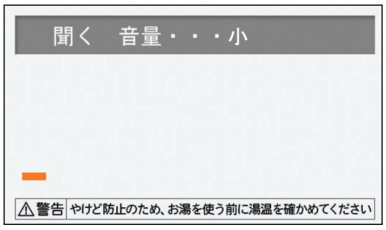
<音量 大>



<音量 中>



<音量 小>



お知らせ　呼出音「ピピピピッ」の音量は変わりません。

設定項目と設定方法

1. メニュー設定

お買い上げ時の設定は、　　になっています。

「メニュー/決定」 → 「▼/▲」 → 「メニュー/決定」

操作するリモコン	項目選択（タッチ数）	設定項目（リモコン表示）	設定内容	設定・表示項目の変更	変更の確定／表示の終了	参照ページ
HEMS モニター	1回	1　運転モード	運転モードを設定します。	①運転モードの設定 満タン（1週間） ⇕ 暖房 ※多機能タイプのみ ⇕ おまかせ ⇕ おまかせ省エネ ⇕ 使いきり ※多機能タイプ以外 ②ふろ保温の設定 省エネ保温⇔通常保温 ③ふろ保温時間の設定 0⇔1⇔2⇔3⇔4⇔5⇔6時間	「メニュー/決定」確定	107 108 109 110
	2回	2　ナビモード	使用可能湯量などを表示します。	使用可能湯量⇔1週間使用量⇔保温残り時間⇔サービス店 TEL	「メニュー/決定」表示終了	111 112
	3回	3　目標湯量設定	お湯の目標使用量を設定します。	10L 単位で設定します。 200⇔210⇔……⇔390⇔400⇔410⇔……⇔890⇔900L	「メニュー/決定」確定	113
	4回	4　ふろ予約	湯はり予約の入／切、入浴できる時刻を設定します。	①湯はり予約の設定 入⇔切 ②予約時刻の設定 1分刻みで変更できます。 ※タッチし続けると10分刻みになります。		117
	5回	5　休止設定	沸き上げ休止日数を設定します。	0⇔1⇔2⇔……⇔14⇔15日		121
	6回	6　現在時刻設定	現在時刻を設定します。	1分刻みで変更できます。 ※タッチし続けると10分刻みになります。		89
	7回	7　自動消灯設定	浴室リモコンの自動消灯／常時点灯の設定をします。	あり⇔なし		125

設定項目と設定方法

2. オプション設定

お買い上げ時の設定は、　　になっています。

3秒以上のタッチ
「メニュー/決定」 → 「メニュー/決定」 → 「▼/▲」 → 「メニュー/決定」

操作するリモコン	項目選択（タッチ数）	設定項目（リモコン表示）	設定内容	設定・表示項目の変更	変更の確定／表示の終了	参照ページ
HEMS モニター	1回	保温 ※1	ふろ保温運転の省エネ保温／通常保温を設定します。	省エネ保温⇔通常保温	「メニュー/決定」確定	128
	2回	保温時間	ふろ自動運転の保温時間を設定します。	0⇔1⇔2⇔3⇔4⇔5⇔6時間		129
	3回	TEL 登録	故障時の連絡先（サービス店）の電話番号を登録します。	「▼」「▲」で数字を増減し、「メニュー／決定」で1桁右に移動します。	右端の桁を選択後、「メニュー/決定」登録確定	130
	4回	湯増し量	タンク湯増しの1回の湯増し量を設定します。	50L ⇔ 100L ⇔満タン	「メニュー/決定」確定	—
	5回	床速暖モード ※2	床暖房の速暖運転の有／無を設定します。	有⇔無		131
	6回	追いだき	追いだきの沸き上げ温度を設定します。	おふろの設定温度プラス 0℃⇔1℃⇔2℃⇔3℃ を設定します。		—
	7回	フロ自動洗浄	おふろの残り湯を排水したときに、ふろ配管の自動洗浄の有／無を設定します。	有⇔無		
	8回	フロ凍結予防 ※3	ふろポンプ凍結予防運転の有／無を設定します。	有⇔無		
	9回	台所音量 ※4	この設定は HEMS モニターには反映されません。			
	10回	浴室音量 ※5	浴室リモコンの音量を設定します。	なし⇔小⇔中⇔大		
	11回	増設音量 ※5 ※6	増設リモコンの音量を設定します。	なし⇔小⇔中⇔大		
	12回	台所輝度 ※4	この設定は HEMS モニターには反映されません。			
	13回	浴室輝度	浴室リモコン表示部の明るさを設定します。	明⇔暗		
	14回	増設輝度 ※6	増設リモコン表示部の明るさを設定します。	明⇔暗		
	15回	操作音 ※4	この設定は HEMS モニターには反映されません。			
	16回	通話時間 ※7	HEMS モニターと浴室リモコンの間で1回（一方向）に通話できる時間を設定します。	なし⇔10秒⇔20秒⇔30秒		
	17回	終了	オプション設定の終了を設定します。	する⇔しない 「しない」を選ぶと保温に戻ります。		

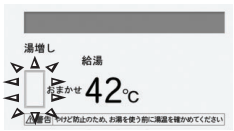
※1 運転モードが「おまかせ省エネ」、「使いきり」（多機能タイプ以外）の場合は、「省エネ保温」のみの設定になります。
※2 お使いのエコキュートが多機能タイプの場合に表示します。
※3 基本的にふろ凍結予防運転は「有」で使用してください。ふろ凍結予防運転を「無」にした場合は、ふろ凍結予防運転が働かなくなりふろ配管が凍結する場合があります。必ずふろ配管の凍結防止ヒーターの追加、保温材の追加など十分な処置を行ってください。（凍結予防対策をしない、または不十分な対策によりふろ配管が凍結した場合の修理は有料です。）
※4 HEMS モニターの音量、輝度、操作音を変更する場合は、共通設定で行ってください。（→ 244 ページ）
※5 音量を「なし」に設定しても警告音と湯はり終了後のメロディは鳴ります。
※6 増設リモコン（別売品）を使用した場合に表示します。
※7 通話時間を「なし」に設定すると通話できません。呼出音のみになります。

エコキュート

運転モードについて

お買い上げ時の運転モードの設定は、最も省エネとなる「おまかせ省エネ」になっています。
必要に応じて運転モードを変更してください。

運転モードの種類

おまかせ省エネ	◆おすすめの省エネモード〈学習機能付き〉 ● 毎日の使用湯量を学習して、最適なお湯の量を自動で沸かします。（夏場などお湯の使用量が少ないときは、満タンまで沸かさない場合があります。） ● 昼間でも必要に応じて、自動で湯増し運転をします。	こんなときは、運転モードを「おまかせ」に変更してください。 ※効率が低下し、消費電力量が増える場合があります。 ①貯湯量表示の点滅がひんぱんに出るとき  ②ひんぱんに「タンク湯増し」をタッチして必要な湯量を確保しなければならないとき ③床暖房を使用して、ひんぱんに「タンク湯増し」をタッチして必要な湯量を確保しなければならないとき
おまかせ	◆「おまかせ省エネ」ではお湯がたりない場合 ● 「おまかせ省エネ」より、多めにお湯を沸かします。〈学習機能付き〉 ● 昼間でも必要に応じて、自動で湯増し運転をします。	こんなときは、運転モードを「おまかせ省エネ」に変更してください。 1週間の使用量表示が「最大500L／日」を超えないとき （→111ページ「ナビモード」参照） 最大　５００L／日
使いきり〈多機能タイプ以外〉	◆「おまかせ省エネ」よりさらに少なめにお湯を沸かします〈学習機能付き〉 ● お湯がたりなくなりそうな場合は、「タンク湯増し」をタッチして必要な湯量を沸かしてください。（→92ページ）	
暖房〈多機能タイプのみ〉	◆「おまかせ」でもお湯がたりない場合〈学習機能付き〉 ● 昼間でも必要に応じて、自動で湯増し運転します。	

● 〈学習機能付き〉とは…季節や過去の使用湯量を計算し、ムダなお湯を作らないよう、効率的に沸き上げを行います。
● お湯の使用量の目安
  ・洗面と台所　：約20～30L／1人
  ・ふろ湯はり　：約200L／回
  ・シャワー　　：約50～80L／回

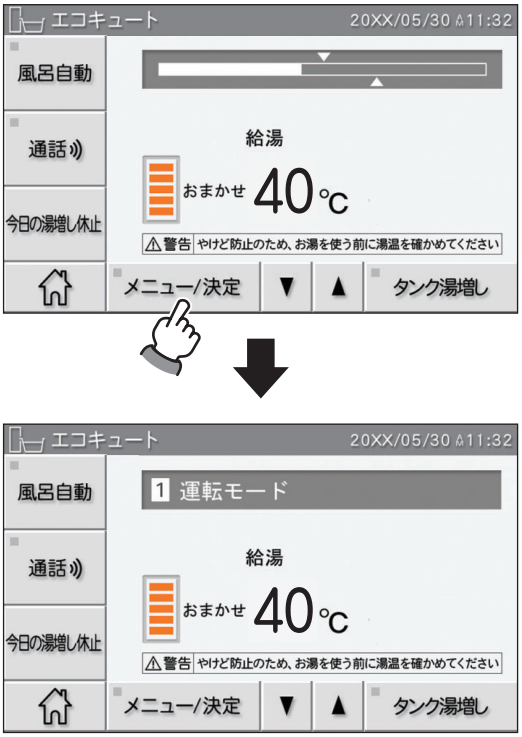
満タン（1週間）	◆いつもより多くお湯を使う予定がある場合・終日お湯を使う場合 ● 満タンになるように沸き上げます。 貯湯量表示 のバーが1本減るとタンク湯増し運転をします。 ● 「満タン」設定後、1週間経過すると「満タン」設定前に使用していた運転モードになります。

お知らせ　運転モードの変更方法は、108 ページをご覧ください。

運転モードの変更

お使いになるお湯の量に合わせて、運転モードを変更することができます。また、同時に保温の種類の設定および保温時間の設定も変更できます。
お買い上げ時の運転モードは最も省エネとなる「おまかせ省エネ」です。

運転モードの変更



1 「メニュー / 決定」をタッチして「1 運転モード」を選び、表示させる。

2 「▼」または「▲」をタッチして、運転モードを選ぶ。

- お使いのエコキュートによって設定できる運転モードが異なります。

【運転モード一覧】

多機能タイプ以外	多機能タイプ
満タン（1 週間）	満タン（1 週間）
おまかせ	暖房
おまかせ省エネ※	おまかせ
使いきり	おまかせ省エネ※

※お買い上げ時の設定

運転モードの変更

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

ふろ保温の設定

4 「▼」または「▲」をタッチして「省エネ保温」または「通常保温」を選ぶ。

- 運転モードが「おまかせ省エネ」、「使いきり」（多機能タイプ以外）の場合は、「省エネ保温」のみの設定になります。

5 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

運転モードの変更

ふろ保温時間の設定

6 「▼」または「▲」をタッチして、ふろ保温時間を選ぶ。

- 「▼」「▲」をタッチすると、値が 1h ずつ切り替わります。

【設定範囲】
ふろ保温時間：0h ～ 6h

お知らせ
保温運転を停止したいときは「0h」にしてください。

7 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

- 「設定されました」と音声と表示でお知らせします。

お知らせ
- スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定は決定されず、通常表示に戻ります。「運転モードの変更」をはじめからやり直してください。
- 設置日から 1 週間ほどは、マイコン学習期間のためその後の動作とは一部異なる場合があります。
- 次のときは運転モードの設定はできません。
時刻未設定時、休止中、今日の湯増し休止中、タンク湯増し運転中。

ナビモード

使用可能湯量などの情報を表示します。（表示される内容は目安です。）

表示項目一覧

使用可能湯量表示

現在の貯湯量で使用できるお湯の量と時間の目安を表示します。

- ●浴槽マークは、貯湯タンクの貯湯量をもとに、湯はりを1回できるかどうかを判断して回数（0または1回）を表示します。
- ●シャワーマークは、湯はり回数を除いた残りの湯量でシャワーを使用できる時間の目安を表示します。

  シャワーに使用できる時間は5分単位で表示します。

  シャワー使用時間は給湯温度、前日までのお湯の使い方などによって変わります。

保温残り時間表示

ふろ自動運転（自動保温）の残り時間の目安を表示します。

- ●ふろ自動運転が行われていないときは、「0時間0分です」と表示します。

1 週間使用量表示

過去1週間で使用した平均給湯量と最大給湯量の目安を表示します。

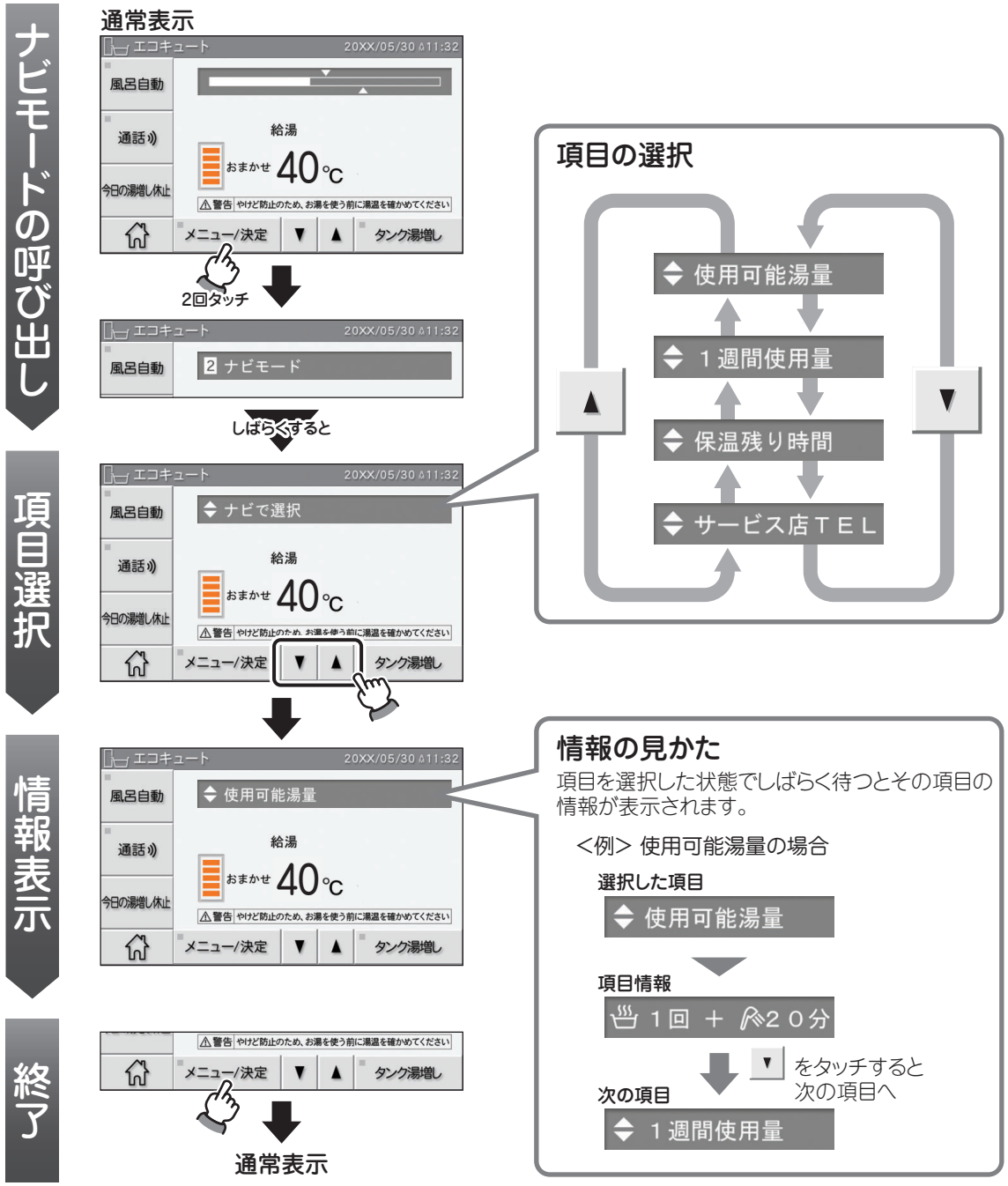
サービス店 TEL 表示

故障時の連絡先の電話番号を表示します。

- ●オプション設定で登録したTEL番号を表示します。
- ●TEL番号が設定されていない場合はこの項目は表示しません。
- ●サービス店の電話番号が設定されていない場合は、オプション設定で電話番号登録が必要です。（→130ページ）

ナビモード

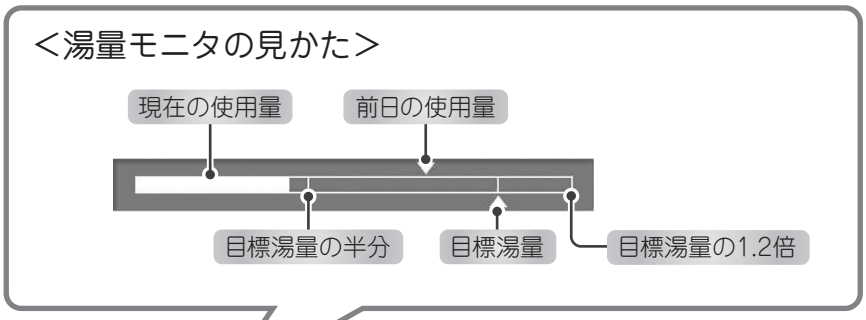
操作概要

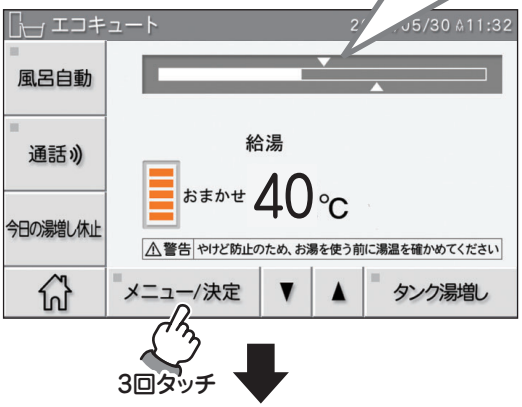


お知らせ　スイッチ操作が 30 秒以上ないときは、通常表示に戻ります。

湯量モニタ（目標湯量設定）

設定した 1 日の使用目標湯量に対する現在の使用湯量の目安を、グラフで表示します。
お買い上げ時の設定は、表示「入」で、目標湯量は 400L です。





1 「メニュー / 決定」をタッチして「3 目標湯量設定」を選び、表示させる。

- 「3 目標湯量設定」が表示され、その後現在の設定が表示されます。

2 「入」を表示している場合、「メニュー / 決定」をタッチ。「切」を表示している場合、「▼」をタッチし、「入」を選び、「メニュー / 決定」をタッチ。

- 目標湯量が点滅します。

湯量モニタ（目標湯量設定）

3 「▼」または「▲」をタッチして、目標湯量を設定する。

- 「▼」「▲」をタッチすると、値が 10L ずつ切り替わります。
- タッチし続けると 50L 単位で替わります。

【設定範囲】
目標湯量：200L ～ 900L

4 「メニュー / 決定」をタッチ。

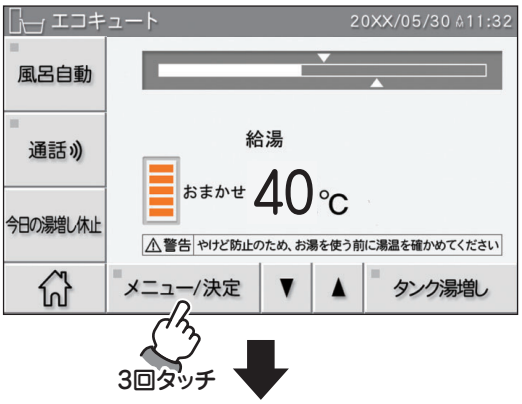
- 「設定されました」と音声と表示でお知らせし、目標湯量表示を表示します。

お知らせ

- 現在の使用量は、夜の 12 時（AM12:00）以降の使用量の目安を表示します。
- 使用湯量は目安です。お湯の温度により使用湯量表示に若干の違いが出ます。
- スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定は決定されず通常表示に戻ります。

湯量モニタ（目標湯量設定）

目標湯量表示をやめるときは

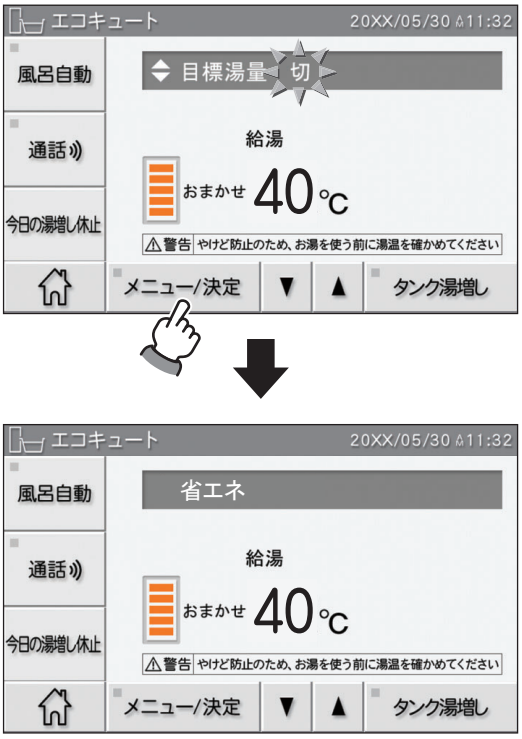


1 「メニュー / 決定」をタッチして「3 目標湯量設定」を選び、表示させる。

- 「3 目標湯量設定」が表示され、その後現在の設定が点滅します。

2 「▼」をタッチして「切」を選ぶ。

湯量モニタ（目標湯量設定）



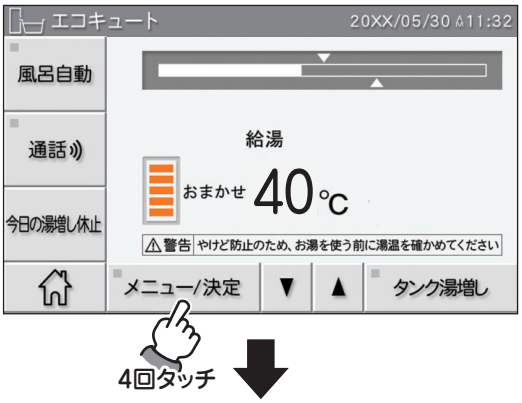
3「メニュー / 決定」をタッチ。

・「設定されました」と音声と表示でお知らせし、表示が切り替わります。

エコキュート

湯はりの予約（ふろ予約）

ふろ予約を設定すると、予約した時刻に入浴できるよう自動湯はりを行います。



1 おふろを確認する。

- おふろの排水栓を閉じてください。
- おふろにふたをしてください。

2 「メニュー / 決定」をタッチして「4 ふろ予約」を選び、表示させる。

- その後現在のふろ予約設定が表示されます。

3 「▼」をタッチして「入」を選び、「メニュー / 決定」をタッチ。

- 「時刻を合わせてください」と音声でお知らせし、「時・分」が点滅します。（前回設定した予約時刻を表示します。）

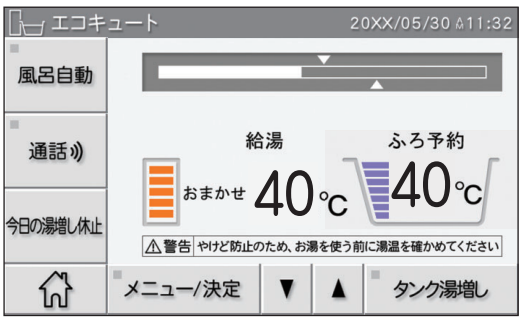
湯はりの予約（ふろ予約）

4 「▼」または「▲」をタッチして、予約時刻を合わせる。

- 「▼」「▲」をタッチすると、値が 1 分ずつ切り替わります。
- タッチし続けると、10 分単位で切り替わります。

5 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

- 「設定されました」と音声と表示でお知らせし、「ふろ予約」が表示されます。

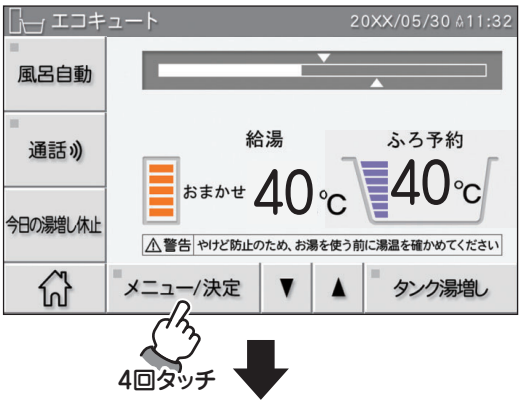


お知らせ

- ふろ予約は、入浴時刻（湯はり完了時刻）の 30 分以上前に行ってください。30 分以内に予約した場合は、予約した時刻に湯はりが完了しないことがあります。
- 現在時刻が正確でないと、予約した時刻に湯はりが完了しません。
- ふろ予約は、湯はり動作が開始すると自動的に解除されますので、ふろ予約を行う場合は、毎回その都度予約操作を行ってください。
- ふろ予約中に「風呂自動」、または浴室リモコンの「追いだき」、「たし湯」、「さし水」をタッチすると、予約は解除されます。また、ふろ配管洗浄（配管洗浄）を開始すると予約は解除されます。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、湯はり量が減り予約時刻までに湯はりが完了しないことがあります。
- 次の動作中はふろ予約できません。
  風呂自動運転中、追いだき中、高温さし湯中、たし湯中、さし水中、ふろ配管洗浄（配管洗浄）中。
- スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定は決定されず、通常表示に戻ります。

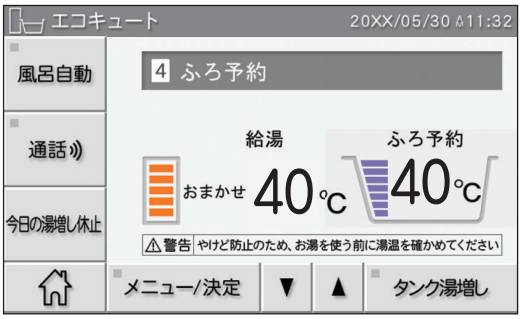
湯はりの予約（ふろ予約）

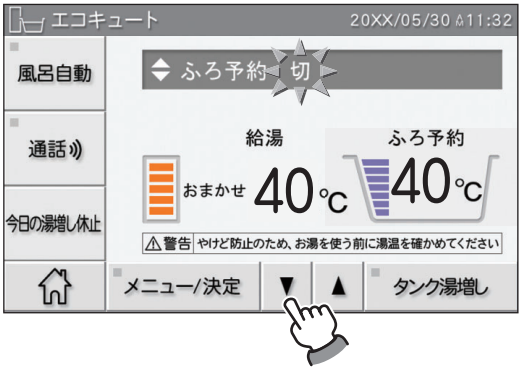
湯はりの予約を解除する場合



1 予約中に「メニュー / 決定」をタッチし「4 ふろ予約」を選び、表示させる。

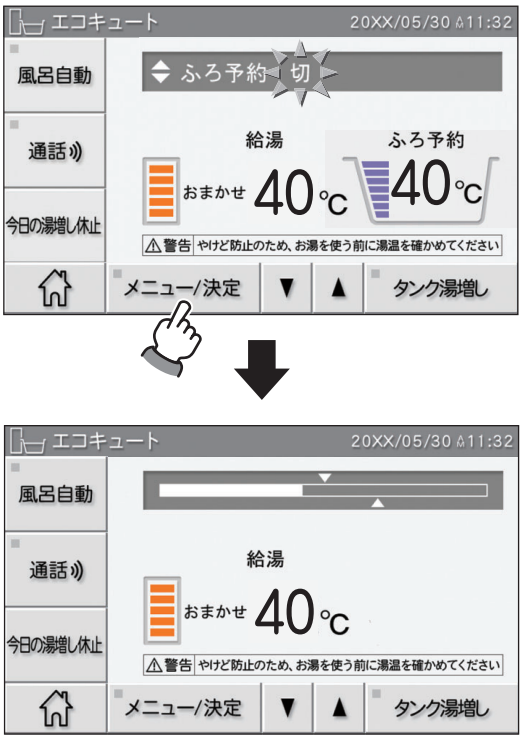
・ふろ予約の「入」が表示されます。





2 「▼」をタッチして「切」を選ぶ。

湯はりの予約（ふろ予約）



3 「メニュー / 決定」をタッチ。

・「設定されました」と音声と表示でお知らせし、「ふろ予約」が消えて、ふろ予約が解除されます。

エコキュート

休止設定

旅行などで数日間お湯を使用しないときは、沸き上げを休止させることができます。最長 15 日間までの設定ができます。

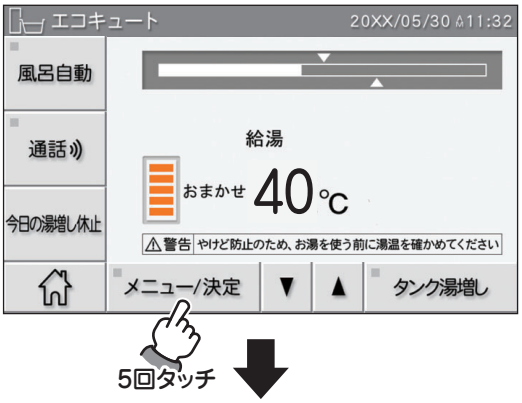
注 意

電源を「OFF」にしない

冬の凍結の恐れがあるときには、自動的に凍結予防運転を行い、ヒートポンプ配管およびヒートポンプユニットの凍結を予防します。また、貯湯ユニットは凍結防止ヒーターで凍結を予防します。

お 願 い

15 日間までの休止設定はできますが、16 日間以上の長期間不在の場合は、水抜きを行ってください。（→ 135 ページ）



1 「メニュー / 決定」をタッチして「5 休止設定」を選び、表示させる。

- その後現在の設定が点滅します。

2 「▼」または「▲」をタッチして、休止日数を選ぶ。

- 「▼」「▲」をタッチすると、値が 1 日ずつ切り替わります。

【設定範囲】

休止日数：0 日～ 15 日

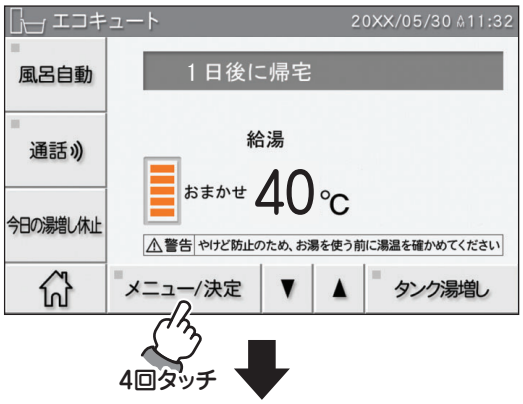
休止設定

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

・「設定されました」と音声と表示でお知らせし、「○日後に帰宅」が表示されます。

休止設定

休止設定を解除する場合



1 「メニュー / 決定」をタッチして「5 休止設定」を選び、表示させる。

・その後現在の設定が点滅します。

2 「▼」または「▲」をタッチして、休止日数「0」を選ぶ。

休止設定

3 「メニュー / 決定」をタッチ。

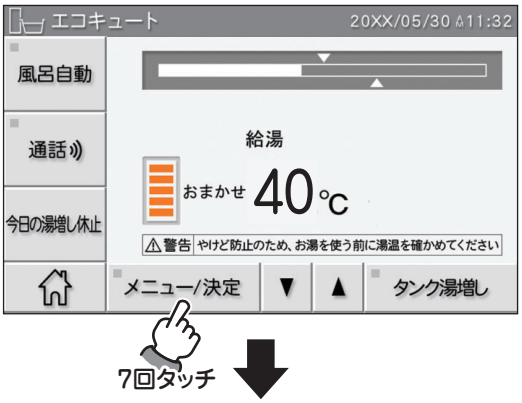
・「設定されました」と音声と表示でお知らせします。

お知らせ

・お湯を使用しない期間を設定する際は、下記の設定例を参考にしてください。
【設定例 1】
12 月 1 日に出発し、12 月 5 日に帰宅する 4 泊 5 日の旅行の場合（1 日から 4 日まで入浴せず、5 日は入浴する）、「4 日後に帰宅」を設定します。
【設定例 2】
「1 日後に帰宅」に設定した場合、設定したときから翌日の午前 2 時までの沸き上げが休止します。
・スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定は決定されず、通常表示に戻ります。
・チェック画面の「おでかけモード」からも機器の休止設定をすることができます。
また、おでかけモードとエコキュートの休止設定を重複して設定した場合は、あとから設定した内容が優先されます。（→ 50 ページ）

浴室リモコンの自動消灯設定

一定の時間スイッチ操作や給湯をしないとき、自動的に浴室リモコンの表示が消灯します。
また、自動消灯するか、常時点灯するかの設定を行うことができます。
お買い上げ時の設定は、自動消灯「あり」です。



1 「メニュー / 決定」をタッチして「7 自動消灯設定」を選び、表示させる。

- その後現在の設定が点滅します。

2 「▼」または「▲」をタッチして、自動消灯を設定する。

浴室リモコンの自動消灯設定

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

- 「設定されました」と音声と表示でお知らせします。

お知らせ

- 1 分（※）以上スイッチ操作や給湯を使用しないと表示は自動的に消灯します。
  ※運転モードが「おまかせ省エネ」以外に設定されている場合は、約 25 分で消灯します。
- 貯湯量が少ない（貯湯量表示が点滅中）ときは、自動消灯「あり」の設定でも表示は消えません。貯湯量が確保されれば消灯します。
- 消灯時に浴室リモコンのスイッチ操作および蛇口から給湯すると表示が点灯します。
- 給湯温度が 60℃に設定されている場合（「高温」表示中）、表示は消灯しません。
- 自動消灯中は浴室リモコンの「メニュー / 決定」のランプが点灯します。
- 増設リモコン（別売品）を使用した場合、増設リモコンへも設定されます。
- スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定は決定されず、通常表示に戻ります。

オプション設定

操作概要

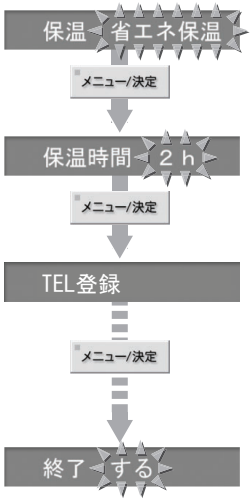
オプション設定の項目選択

通常表示

3秒以上タッチ

しばらくすると

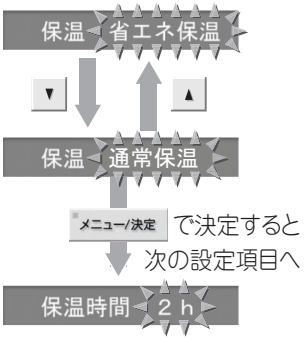
設定項目の選択



設定のしかた

設定項目を選択した状態で
▼ ▲ で設定を変更し、
メニュー/決定 で決定します。

<例> 保温設定の場合



終了

設定項目で「終了」を選択し「終了する」にする。

通常表示　※「終了しない」を選択すると最初の設定項目に戻ります。

1 回タッチ	保温
2 回タッチ	保温時間
3 回タッチ	TEL 登録
4 回タッチ	湯増し量
5 回タッチ	床速暖モード※ 1
6 回タッチ	追いだき

7 回タッチ	フロ自動洗浄
8 回タッチ	フロ凍結予防
9 回タッチ	台所音量※ 2
10 回タッチ	浴室音量
11 回タッチ	増設音量※ 3
12 回タッチ	台所輝度※ 2

13 回タッチ	浴室輝度
14 回タッチ	増設輝度※ 3
15 回タッチ	操作音※ 2
16 回タッチ	通話時間
17 回タッチ	終了

※ 1：お使いのエコキュートが、多機能タイプの場合に表示します。
※ 2：この設定は HEMS モニターには反映されません。HEMS モニターの音量、輝度、操作音を変更する場合は、共通設定で行ってください。（→ 244 ページ）
※ 3：増設リモコン（別売品）を使用した場合に表示します。

お知らせ　スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定されず、通常表示に戻ります。

オプション設定

ふろ保温の種類

1 「メニュー / 決定」を３秒以上タッチ。

・「オプション設定」が表示され、その後「保温」が表示されます。

2 「▼」または「▲」をタッチして、「省エネ保温」または「通常保温」を選ぶ。

・運転モードが「おまかせ省エネ」、「使いきり」（多機能タイプ以外）の場合は、「省エネ保温」のみの設定になります。（→ 96 ページ）

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

・「設定されました」と音声と表示でお知らせし、次の項目に進みます。

オプション設定

ふろ保温時間

1 設定項目として「保温時間」を選ぶ。

2 「▼」または「▲」をタッチして、保温時間を選ぶ。

・「▼」「▲」をタッチすると、値が 1h ずつ切り替わります。

【設定範囲】

ふろ保温時間：0h ～ 6h

お知らせ 保温運転を停止したいときは「0h」にしてください。

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

オプション設定

TEL 登録

故障時の連絡先（サービス店）の電話番号を登録できます。

1 設定項目として「TEL 登録」を選ぶ。

2 「▼」または「▲」をタッチして、登録する電話番号の数字を入力する。

3 「メニュー / 決定」をタッチして 1 桁ずつ決定する。

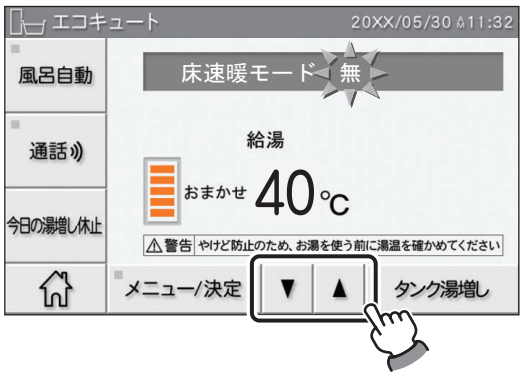
- 「メニュー / 決定」をタッチすると、表示の点滅部が 1 桁右に移動します。

4 2、3 の動作を繰り返し、電話番号を入力する。

- 番号表示の右端の数字を入力（最大 13 桁）するか＿表示が出たら「メニュー / 決定」をタッチすると、「設定されました」と音声と表示でお知らせします。

オプション設定

床速暖モード（多機能タイプのみ）

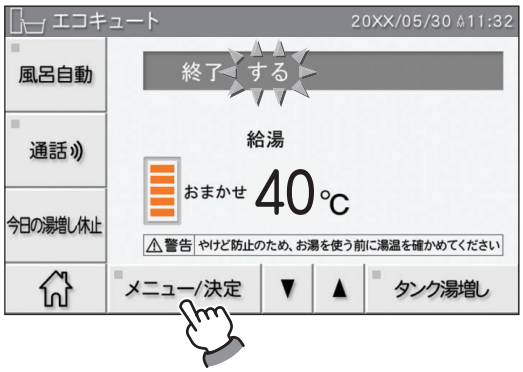


1 設定項目として「床速暖モード」を選ぶ。

2 「▼」または「▲」をタッチして、「有」または「無」を選ぶ。

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

オプション設定を終了するとき



1 「メニュー / 決定」をタッチして「終了する」を選び、表示させる。

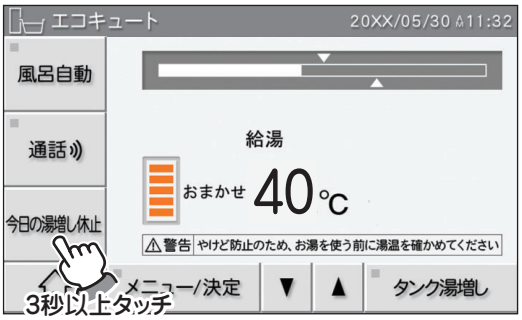
2 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

お知らせ

- 設定された電話番号は、ナビモードで確認することができます。（→ 111 ページ）
- スイッチ操作が 20 秒以上ないときは、設定は決定されず、通常表示に戻ります。
- 床速暖モードの設定を「有」にすると、床暖房パネルは早く暖まりますが、お湯を多く使用するため電気料金が高くなる場合があります。
- 床速暖モードの設定が「有」でも、他の部屋の床暖房を運転している場合などは作動しないことがあります。

電力契約の設定

時間帯別電灯契約の種類によって深夜時間帯および安価な時間帯が異なります。設定が合っていないと電気代が高くなることがありますので、正しい電力契約を選択してください。
お買い上げ時の設定は「3」です。



1 「今日の湯増し休止」を３秒以上タッチ。

- 電力契約スイッチが表示されます。

お願い

電力契約スイッチと同時に下記のスイッチも表示されますが、操作は行わないでください。

- エラーリセットスイッチ
- HP エア抜き運転スイッチ
- 水抜き運転スイッチ

2 「電力契約」をタッチ。

- 現在の設定が点滅します。

3 「▼」または「▲」をタッチし、電力契約を切り替える。

- 「▼」「▲」をタッチすると、値が 1 ずつ切り替わります。

【設定範囲】
電力契約：1 ～ 9

電力契約の設定

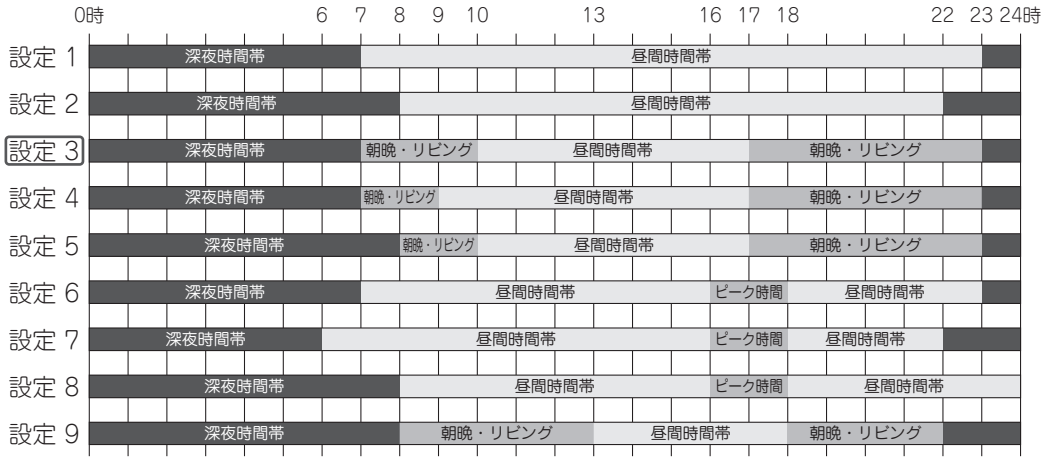
4 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

・「設定されました」と音声と表示でお知らせします。

電力契約の設定

電力契約の内容

電力契約の内容は、次のようになっています。地域の電力会社によっては異なりますので、詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。



長期間お湯を使用しないとき

水抜きをする（16 日間以上使用しないとき）

警 告

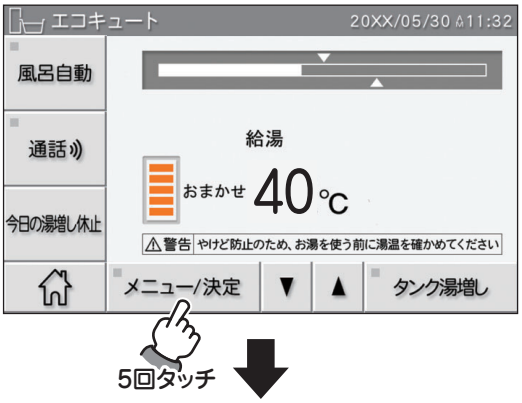
●排水時はお湯に手を触れない
やけどをすることがあります。
●貯湯ユニットの内部配管には手を触れない
やけどすることがあります。
●貯湯ユニットの漏電ブレーカーを操作するときは、ぬれた手で行わない
感電することがあります。
●操作カバーを閉じる
開けたままにしておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

注 意

● 16 日間以上使用しないときは、貯湯ユニットの漏電ブレーカーの電源レバーを「OFF」にして貯湯ユニットとヒートポンプユニットの排水をする
排水をしないと水質が変化することがあります。また、冬期は凍結して機器が破損することがあります。

お知らせ

お湯を使用しない期間が 15 日間以内の場合は、休止設定を行ってください。（→ 121 ページ）



1 「メニュー / 決定」をタッチして、「5 休止設定」を選び、表示させる。

・「0 日後に帰宅」が表示され、「0」が点滅します。

長期間お湯を使用しないとき

2 「▲」をタッチ。

- 「1 日後に帰宅」を選びます。

3 「メニュー / 決定」をタッチして決定する。

- 「設定されました」と音声と表示でお知らせし、「1 日後に帰宅」が表示されます。

4 湯水混合栓をお湯側にして開き、熱いお湯を出します。

5 お湯がぬるくなったら、湯水混合栓を閉じる。

- 貯湯ユニットの熱湯を下水に流さないための必要な操作です。

6 給水専用止水栓を閉じる。

- 給水専用止水栓については、機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。

長期間お湯を使用しないとき

7 おふろの排水栓を抜く。

・8、9の操作をするとふろ配管の水抜きをします。

8 「今日の湯増し休止」を3秒以上タッチ。

・水抜き運転スイッチが表示されます。

お願い

水抜き運転スイッチと同時に下記のスイッチも表示されますが、操作は行わないでください。

・エラーリセットスイッチ
・電力契約スイッチ
・HPエア抜き運転スイッチ

9 「水抜き運転」をタッチ。

・「水抜き中」が表示されます。(「水抜き」をやめる場合は「メニュー / 決定」をタッチ。)

■ 以降は、貯湯ユニットおよびヒートポンプユニット側の作業になります。詳しくは、機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。

停電したときや断水・水道工事が行われるとき

この給湯機は、停電してもお客様の設定した「時刻」、「運転モード」などの設定は記憶しています。ただし、24 時間以上停電が続いた場合、下記の設定がお買い上げ時の設定に戻りますので、その場合は再度設定をしなおしてください。

停電した場合

ふろ自動運転が停止することがあります。

- 停電によってふろ自動運転が停止し浴槽の湯が冷めてしまった場合は、浴槽内の湯を全部排水してから、ふろ自動運転を行ってください。
- 停電終了後、再度ふろ自動運転を行ってください。
- 瞬時の停電であれば、停電終了後、ふろ自動運転を再開します。

停電が 24 時間以上続いた場合

各設定がリセットされています。

- 給湯温度(→91 ページ)、ふろ温度がお買い上げ時の設定に戻ります。再度設定をしてください。
  ※ふろ温度の設定方法は、機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。

湯切れする場合があります。

- 「タンク湯増し」(→ 92 ページ)を行うか、運転モードを「満タン」に設定してください。(→ 108 ページ)

湯はりの予約(ふろ予約)が解除されています。

- 再度予約をしてください。(→ 117 ページ)

長時間の停電となる場合

冬期は凍結して機器が破損することがあります。貯湯ユニットとヒートポンプユニットの排水をしてください。(→ 135 ページ)

断水・水道工事が行われるとき

機器メーカー発行の取扱説明書をご覧ください。